

2022年11月発行(年3回)
通巻127号

建設雇用と改善
TOKYO

2022・11
No. 127

都内の建設業に働く人の「雇用・労働・安全」関係の情報誌【テラ】

Terra

Employment & Improvement of the Construction Corporations



多様なアプリで現場管理 安全確保へ細やかな目配り

中野区新庁舎整備事業〔竹中・協永・明成・武蔵野・INA 特定建設共同企業体〕

みらいをつくる 建設×女性力

長谷川菜穂さん
〔立山産業株式会社〕

明日を担うづくり

株式会社中村塗装店

(建築塗装、マンション改修工事、プラント塗装、工場塗装など)

これだけは知っておきたい

アスベスト対策の安衛規則改正省令、来年4月施行

■ 現場で使える天気予報
■ News Digest

■ TOKYO 名所ウォーキング
■ 東京労働局からのお知らせ

一般社団法人東京建設業協会 建設労働者確保育成事業推進委員会



現場訪問
あんぜん
最前線

～中野区新庁舎整備事業～

完成イメージ



施工場所▶中野区中野4丁目11番

発注者▶中野区・東京都

CM▶明豊ファシリティワークス(株)

基本設計・監理者▶(株)日本設計

実施設計・施工者▶竹中・協永・明成・武蔵野・

INA 特定建設共同企業体

構成員＝(株)竹中工務店、協永建設(株)、明成建設工業(株)、
武蔵野建設産業(株)、(株)INA 新建築研究所

工期▶2021年7月1日～2024年2月29日

工事概要●鉄骨造(一部鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋コンクリート造)地下2階地上11階建て延べ4万7,286㎡

多様なアプリで現場管理 安全確保へ細やかな目配り

中野区は、施設の老朽化と行政需要に見合った執務スペースの確保に対応するため、区庁舎の移転・改築を進めている。現場ではさまざまなアプリケーションを活用して、安全かつ効率的な管理を実現。また、中心市街地の一画で地元の協力を得ながら施工するため、騒音、振動、粉じん、車両の通行、現場周囲の景観などについて細心の注意を払うことが必要だ。街中にひととき大きなクレーンが立つ現場を訪ねた。

休憩所に加え、地下2階にも 熱中症対応ハウス

新庁舎は、現在の庁舎から通りを挟んだ中野体育館跡地などを利用して建設する。建物の規模は地下2階地上11階建て延べ4万7,286㎡。外観は通りに植えられたケヤキ並木に馴染むよう、外装膜パネルやトレリス（構造フレーム）で覆ったファサード（正面外観）とし、災害対策や環境配慮の面からも最新の技術を取り入れる。

現地を訪れた9月9日は、直接基礎で建物を支える地下部分の構築や免震装置の設置をおおむね完了し、これから地上の工事に進む段階だった。工程的にはほぼ中間点。進捗率は16%だが、これから鉄骨を組み始めると作業スピードがぐんと上がり、年内には上棟する見込みだ。

地下の工事では、地面を掘り下げ、湧き出る地下水を止めながらバックアンカーで壁面を固定し、コンクリートを打ち込んで躯体を構築する。最深部は地下15mにも及び、通気性の悪い空間での作業となるため、夏場の熱中症予防には特に注意を払った。

作業開始前の朝礼時には給水を義務付けるとともに、いつでも水分が補給できるよう各所にスポーツ



① コロナ対策として、休憩所では向かい合わないよう椅子を配置。各所に消毒液を設置し、定期的にテーブルを消毒している

ドリンクを配置。場内の温度を下げるため四方から常にミストファンの風を送っている。また、万が一、作業員が体調に異変を感じた場合、地上の休憩所までは距離があることから、地下2階に冷房完備の熱中症対応ハウスを設置し、すぐにクールダウンできる環境を整えた。

さまざまなアプリで 現場を一元管理

現場の安全管理には、さまざまなアプリケーションを活用している。現場巡回用カメラによって、場内の状況をリモートで確認。環境センサーで温度、湿度、風速、WBGT値をリアルタイムで把握するだけでなく、不審者の侵入があった場合には人感セ



① 現場の入退場を顔認証検温システムでチェック。CCUSともひも付けされ、人の管理を一括で運用している



① 熱中症を予防するため、作業場の四方からミストファンで風を送る



① 体調不良時にはすぐに駆け込めるよう、地下2階に熱中症対応ハウスを設置。常時冷房を入れ、飲料を備える



① 地下の朝礼会場。モニターにはその日の立ち入り禁止区域や天候を表示している。工程に合わせた教育なども行う



① 品質管理のポイントを現場内に掲示。ここではコンクリートの打ち込みについて説明している



① クレーンの近くには玉掛け作業の基本を大きく掲示

駅前の現場、地元や通行人に 細心の配慮

現場は中野駅に近く、周囲には中学校、大学や専門学校、マンション、公園などがあり、人通りも多い。それだけに施工上の制約は厳しく、安全の確保はもちろん、騒音・



福田副所長

振動の抑制、地元や通行人への細やかな目配りが必要だ。作業所副所長の福田義広さん(竹中工務店)は「作業時間は午前8時から午後6時までで、4週8閉所が近隣の方との約束」であり、地元対応に関して「入札時にさまざまな提案を行った」と話す。

例えば現場の仮囲い。鋼板の囲いを廻らせ、中の様子を伺うことができないようになっているのが一般的だが、こちら



山口所長

では関係車両が出入りするゲート回りや、コーナー部に透明なアクリル板の仮囲いを使用。現場内が見える箇所には植栽を設置した。作業所長の山口達也さん



鉄骨の組み上げ工事が本格化し、年内には上棟する予定だ

ンサー機能が作動する。これらの情報は、現場管理者のパソコン、スマートフォンで随時見ることができる。

新型コロナウイルス感染症という新たな安全管理が求められるようになった中、現場では顔認証検温システムを導入し、作業員の健康状態と入退場を自動的にチェックしている。作業員の一元管理が可能となり、認証の情報はキャリアアップシステム(CCUS)にひも付けされている。

朝礼時には日々の作業を確認するとともに、会場に大型モニターを置いて、立ち入り禁止箇所や天候の状況などを表示。玉掛けの方法、産業廃棄物の管理、感電防止など工程に応じた安全教育なども行っている。



現場周囲にはマンション、学校が隣接しているため、作業時間など近隣との約束事を順守。現場リーダー会が主体となって周辺の清掃活動を行っている



現場は中野駅に近く、通行人が多いため細心の注意が必要。中の状況が確認しやすいように仮囲いの一部で透明なアクリル板を使用する



景観に配慮して仮囲いの中に植栽を実施。工事への協力に感謝し、デジタルサイネージにはメッセージを添える

ん(竹中工務店)は「現場の見える化という意味もあるが、車両や人通りの見通しを考えた。通りの角が透明だと出会い頭の衝突も防げるだろう」とその狙いを語る。

また、仮囲いにはデジタルサイネージを設置。週間作業工程や気温、湿度、時間などを示すほか、地元への感謝を表すメッセージを送っている。

これまでの工程で、最も難しかったのは新庁舎建

設に先立つ、中野体育館の解体だったという。山口所長は「今回は近隣への騒音や粉じんを抑えるため、覆いとなる屋根、壁を極力残した状態の中で、内部から躯体を取り壊した。構造上耐えられるかどうか、慎重に確認しながら作業を行った」と話す。

地上階の工事が本格化すると、人や車両の出入りが多くなり、ますます気の抜けない日々を迎えることになりそうだ。

現場で働く人々



向井建設(株) **渡辺貴民さん** とび工
(わたなべ・たかひと)

建築業に興味を持ってくれた若手たちが心から楽しめるよう、日々努力しています。若手の実力もどんどん伸びているので、この流れをさらに加速して、とび職ならではの魅力を発揮できればと思います。人材の育成はとても大変でコストもかかりますが、建設業界に入る若手をもっと増やしていきたいですね。



(株)吉本工業 **西塚大樹さん** 溶接工
(にしづか・だいき)

毎日の溶接や溶断では、火災が絶対に起こらないよう気をつけています。そのために大事にしているのが、職人さん同士のコミュニケーションです。自社の職人さんだけでなく、他業種の職人さんとも日ごろから積極的に会話をすることで、危険作業を見たらすぐに注意喚起ができる環境づくりを目指しています。



東宝総合警備保障(株) **伊藤英美子さん** 警備
(いとう・えみこ)

搬出入作業の警備を担当しています。ゲートに立つ“現場の顔”として、近隣の方への声掛けを大事にしています。工事の音や振動でご迷惑をかけている分、あいさつで少しでも気持ちが楽になっていただきたいですね。また、現場の方にも積極的に声を掛け、働きやすい環境を目指しています。皆さんとの交流のおかげで、毎日がとても楽しいです。

～みらいをつくる～ 建設×女性力

〈造園・土木工事など〉
立山産業株式会社（福生市）
長谷川菜穂さん
（はせがわ・なほ）



10年目、技能者として技術者としてマルチに活躍

緑豊かな八王子で生まれ育ち、幼い頃から自然が身近にあった。大学で植物の研究にいそしみ、「自然相手の仕事がしたい」と就職活動を進める中、たまたま立山産業のホームページを見つけ入社した。

今年で10年目、現場の主力として活躍している。

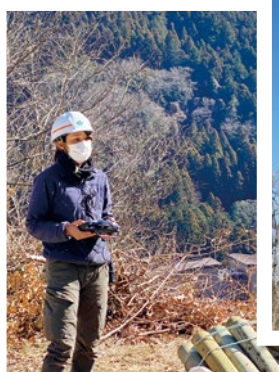
会社の主軸は造園業だが、山の仕事も行う。春に植栽し、夏に下刈り、獣害防止柵を設置する。特にきついのは苗木や柵の運搬作業だ。「15kgの苗木を背負って、遠いときは1時間の山登り。これをひたすら繰り返す」。

会社は一昨年、林業用ドローンを導入した。販売元によると東京都内では初という。運搬作業を行う社員の負担軽減や安全性の確保、作業効率の向上を考えての試みだ。操縦は社員2人で山の上下に位置取り、無線で通信しながら苗木や資材を運ぶ。うっそうとした起伏の激しい山の上ではオペレーションにも一苦労。「高価な機械なので、壊したらどうしよう

とひやひやした」。現在は操作にも慣れ、1回の往復にかかる時間は5分程度。1日で3000～4000本の苗木や資材を運ぶことができ、社員総出で行っていた運搬作業の効率は格段に上がった。

造園で一番好きな仕事は剪定作業だ。重要なのは場所の特性や景観に合わせる。イチヨウ並木で落葉が多い街道では、交通の妨げにならないよう枝を細かく間引く。反対に、個人邸の庭では枝葉を多く残して、葉のそよぐ印象を出すといった具合だ。自身の美的センス、創意工夫が発揮できる作業であり、「工作をしている感覚がとても楽しい。現場の先輩たちにも剪定は特に褒められる」と自信をのぞかせる。

2018年には、都道の街路樹剪定工事で現場代理人を務めた。「工程から自分で全て考えて段取りをしたのはとても勉強になった」。街路樹剪定士の資格も取得し、今後は現場代理人としての経験をさらに積んでいくことが目標。「技能者、技術者としてもっとステップアップしたい。社内のベテラン社員がいずれ引退する時期がやってくるので、それまでに彼らから多く学び、経験も積みたい。体が動く限り、ずっとこの仕事を続けたい」と話す。



林業用ドローンの操作もお手のもの



剪定中。枯れ枝を避けて登るのも職人技だ

現場で使える天気予報



事前対策が大切 寒さが体に与える影響とは

株式会社ライフビジネスウェザー 気象予報士 新井彩夏 (あらい あやか)



冬に向け日に日に気温が下がるこの季節は、凍結予防や積雪・降雪対策など現場の寒さ対策だけでなく、作業員の寒さ対策も必要になってきます。人が寒さを感じやすくなる気温は15℃前後と言われています。11月は一日の気温差が大きく、東京都心の気温は日中20℃を上回るものの、朝晩は10℃以下になることが多くなるため、この時期から寒さに対して油断禁物です。

気温が20℃であっても、気象条件によって体感が異なります。例えば風に焦点を当てると、1m/sの風が吹けば、体感温度はおよそ1℃下がると言われています。20℃でも作業中止基準に当たる10m/sの風が吹くと体感温度は10℃ぐらいになってしまうのです。また、湿度も体感に影響します。湿度が低い＝乾燥している方が寒さを感じやすくなります。更に、体が雨などで濡れると、皮膚についた水滴が体温を奪いながら蒸発するため、より冷えやすくなります

図1。特に建設現場では、寒い中長時間屋外で作業

する場合や、冬場に水を扱う現場は身体が濡れて低体温症になることも考えられます。通常、体の中心部分は37℃前後ですが、35℃以下になると激しい震えや判断力の低下などの症状が現れ、低体温症となり、生命の危険があります。また、体が冷えると動きにくくなり、ミスや怪我に繋がりがやすくなります。

低体温症を予防するには、日頃の対策と事前の備えが大切です。寝不足や疲れの溜まっている状態で冬場に長時間作業を行うと、低体温症のリスクが高まります。日頃から、栄養バランスの良い食事を摂ることが大切です。体が震える・手足が蒼白になるなどの体が冷えている初期症状に気づいた際は、風を避け、なるべく体を温めましょう。体が濡れている場合は、濡れた作業着を脱いで、乾いた衣類を身に着ける方がいいでしょう。症状が改善しない場合は、救急要請を検討下さい。また、冬番を迎えるこのタイミングで、図2を参考に今一度防寒グッズの確認をし、事前の備えをしましょう。



技術・技能への 時代のニーズに^二ズに^一応え人材育成

明治3(1870)年に創業した中村塗装店(本社・品川区、^{なかむらせつ お}中村節雄社長)の150年を超える歩みは、明治維新に始まる近代化から高度成長を経て現代に至る日本と日本の建設事業の発展の歴史に重なる。その歩みを支えてきたのは、それぞれの時代のニーズに的確に応える技術と技能だ。「社員の育成なくして、企業の成長なし」と謳い、経営計画の基本戦略の筆頭に『人財基盤の強化』掲げる同社取材した。

弘化3(1846)年に生まれた同社初代の^{なかむら や そ}中村八十吉氏は、家具や人力車の漆塗りに従事した後、中村塗装店を創業し、洋式塗装を手掛けるようになった。150年前の1872年10月に新橋～横浜間に開通した日本最初の鉄道の汽車塗装の仕事に携わったことが大きな転機になった。

東芝創業者の^{た なかひさしげ}田中久重氏が1873年、新橋の機関車修復所を訪れ、八十吉氏の汽車塗装の仕事ぶりを目にし、東芝の前身である田中製造所(芝浦製作所)への出入りを認めた。これをきっかけに機器・機械製品の塗装を手掛けるようになり、重電機器塗装の

工場を持つようになった。

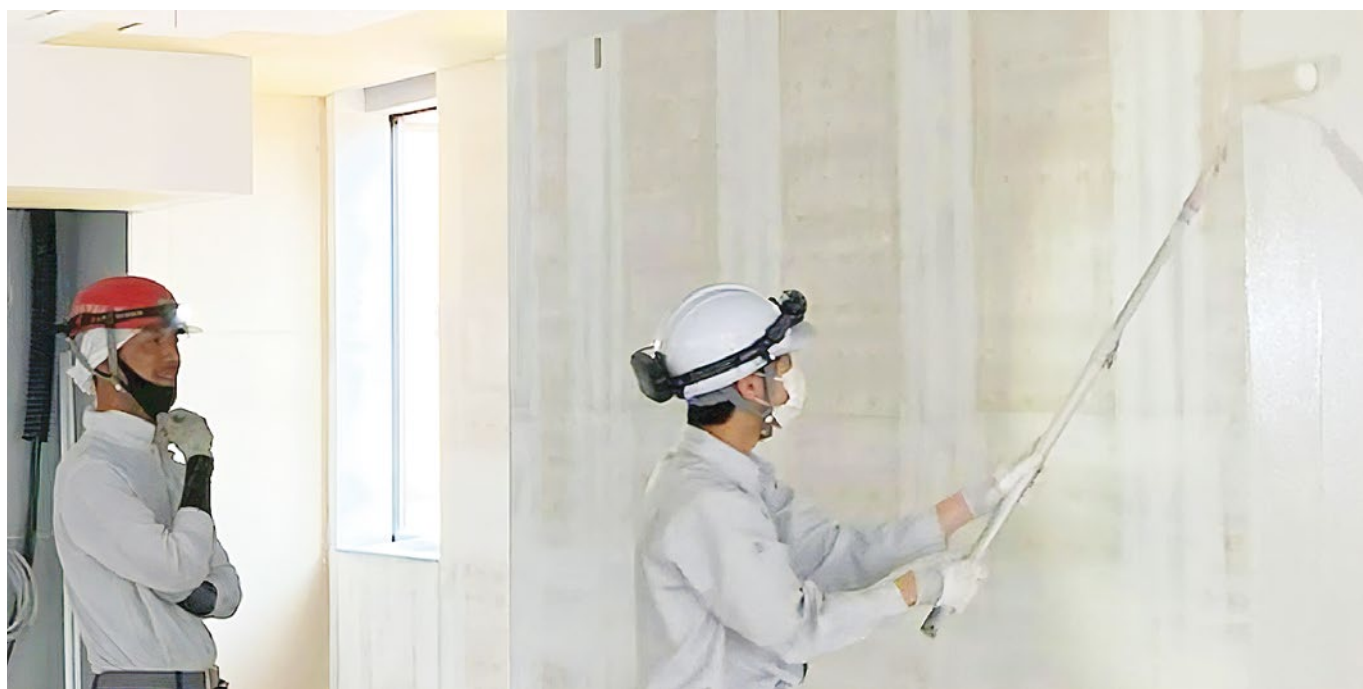
さらに建築塗装では、日本銀行本店や帝国劇場、国会議事堂など、日本を代表する近代建築の塗装工事に従事。その実績は、霞が関ビルに始まる日本の超高層ビルやテーマパークをはじめ、原子力・火力発電所などのプラント塗装を手掛けるまでに事業のフィールドを拡大した。

受け継がれてきた遺伝子



📍長田取締役

同社はまさに、それぞれの時代が求める最先端の建設塗装技術を社会に提供しながら歩んできたといえる。そして、その歴史を支えたのが塗装技能者育成への取り組みだ。人材育成に対する姿勢に^{おさだ たくと}関して同社の長田拓人



📍指導員の中堅社員(左)から現場で仕事を教わる新入社員



📌 施工前に塗料の調色を行う女性技能者

取締役は「経営者に受け継がれてきた遺伝子がある」と話す。

人材育成への姿勢を象徴するのが同社の先々代の中村勝二氏なかもらかつしの取り組みだ。当時、戦後日本の高度成長期の建築ラッシュを背景に、塗装職人の養成が急務となっていた。一方で、「刷毛（はけ）を持てば誰でもペンキ職人」といった業界の気風を、技能の高度化のために排除していく必要があった。そこで勝二氏は、現在の東京都塗装高等技術専門校の前身となる東京都塗装技能者共同養成所の設立に尽力し、昭和32（1957）年4月に開設した同養成所の初代所長に就任した。

第1期生の136人の養成工を迎えた開所式で勝二氏は「この養成所は誰のものでもなく、諸君の技能習得のための教場である。教習に飽きることなく、一日一日の勉強を身に付けて優秀な塗装工となり、将来、優秀な指導者として業界のために活躍してくれることを期待している」と祝辞を述べたという。

また、同社では、養成所とは別に、自社の工場も使って塗装工の教育と技能の向上に取り組んだ。

若者を孤立させない体制へ

しかし、技能者育成に関しては転機もあった。時代は昭和から平成に入り、若者の性格も変化してきた。「見て覚えろ」という言葉に象徴される、古くからの職人気質が通じなくなっていた。高卒生を10人採用しても、2年後には2人程度しか残らなくなっていた。

対策として、現場で孤立しがちな若者を孤立させない体制づくりを工夫した。新たに入社した若者にはそれぞれ1年間、できるだけ年齢の離れていない、職長クラスの中堅社員を指導員として付けることにした。技能や、現場での振る舞いだけでなく、生活面まで幅広く面倒を見る。

また、入社時研修として、社内の各事業部の特徴



📌 社内での指導員研修

や、社会人としてのマナーなどを学ぶほか、塗料会社の協力を得て、塗料の基礎知識を身に付ける。そして2年目からは、塗装や建築について塗装学校で体系的に学び、塗装技能士などの資格取得を目指す。

指導員制などの取り組みによって、新入社員の約半分は3年後にも会社に残るようになった。

以前は塗装の仕事をまったく分からず入社する若者が多かったが、現在は、ものづくりの仕事がしたいと入社してくる若者が増えている。また、テーマパークなどでの特殊塗装や、居住者と接するマンション改修の仕事など、女性の活躍が求められる現場も増えている。

教え合う企業文化を

長田氏は「働き方改革もあり、人手不足が深刻化する建設業界では今後、現場へのロボットの導入を含め、DX化がより進むだろう。しかし、塗装の仕事は最終仕上げ工程で必ず人の手が必要になる。高校・大学を卒業したばかりの新入社員のみならず、女性や外国人、異業種からの転職者を含め、幅広い人材を確保・育成する受け皿を、企業としてより厚くしていきたい」と話す。昨年、新入社員と指導員の女性ペアも誕生した。

同社ではいま、「教え合う企業文化を社内に醸成し、自分の学びを部下や同僚につないでいくことを特に意識している」（長田氏）。長く受け継がれてきた、人材育成に注力する経営姿勢が、これからも日本の建設塗装の最先端を担い続けるに違いない。

株式会社中村塗装店

会社概要

住所 ● 東京都品川区上大崎3-6-4

創業 ● 明治3（1870）年

事業内容 ● 建築塗装、マンション改修工事、プラント塗装、工場塗装など

資本金 ● 9,900万円

知^{これだけは}っておきたい…労働安全衛生法

一人親方なども労働者と同様に アスベスト対策の 安衛規則改正省令、来年4月施行

Terra編集部

厚生労働省は4月に労働安全衛生規則の改正省令を公布しました。建設アスベスト訴訟の最高裁判決（2021年5月）を受け、一人親方などにも労働者と同様のアスベスト対策を講じるよう事業者を求めるものです。施行は2023年4月。これに関連して、労働安全衛生法（安衛法）自体に一人親方なども位置付けて、業務上の災害からの保護措置を講じるための検討を進めています。

安衛法は危険作業や有害作業に携わる労働者を保護するため、労働者を雇用する企業に対策を講じるよう措置義務を課しています。一方で、建設アスベスト訴訟の最高裁判決は、安衛法に基づく保護対象を労働者に限定せず、一人親方などにも目を向けるよう国に求めました。

このため改正省令では、アスベストに関する業務・作業を請け負わせる事業者に対し、請負人に労働者と同様の保護措置を講じる義務を課します。同じ場所で他の業務に従事する一人親方などの保護も義務

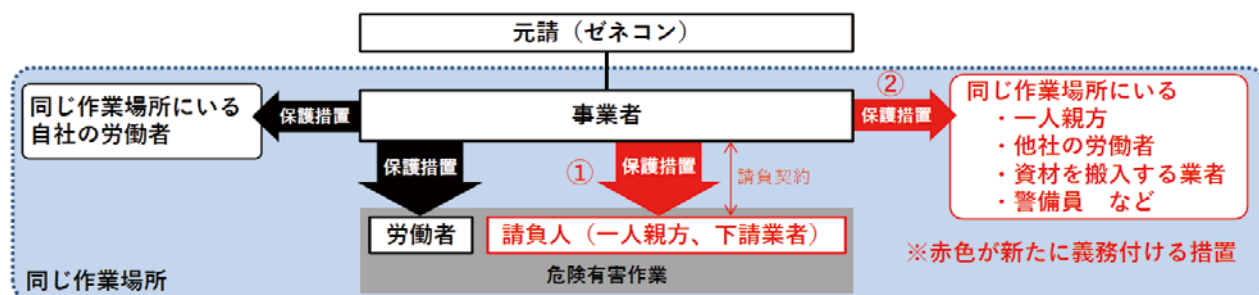


付けます。

具体的には▽局所排気装置などの換気設備の設置・稼働▽保護具の保管や汚染の洗浄設備の使用▽潜水業務・高圧室内業務での設備設置—などについての配慮義務を新たに設けました。

作業時の健康障害防止規定も改正し、適切な作業方法や保護具の使用、汚染の除去などを労働者以外に周知する義務を設けています。危険な場所への立ち入り禁止・退避や有害物に関する掲示義務についても労働者以外を保護する規定を整備しました。

■労働安全衛生規則 省令改正の基本方針



① 労働者以外の者にも危険有害な作業を請け負わせる場合は、**請負人（一人親方、下請業者）に対しても、労働者と同様（※）の保護措置を実施すること。**

② 同じ作業場所にいる労働者以外の者（他の作業を行っている一人親方や他社の労働者、資材搬入業者、警備員など、契約関係は問わない）に対しても、**労働者と同様（※）の保護措置を実施すること。**

（※）事業者は、一人親方等に対して指揮命令関係がないことなどから、同一の措置は困難な場合、それに代わる措置を求めることとする。

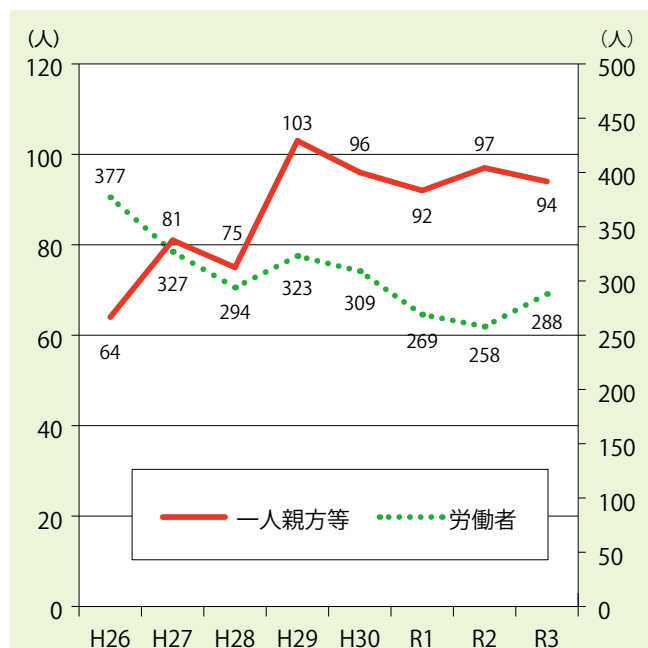
年間64～103人死亡 安衛法への位置付け検討

ただ、今回の改正は省令で可能な範囲にとどまっておき、一人親方などに対して労働者と同等の保護水準を確保するには十分とは言えないことなどから、厚労省は5月に労使団体や学識経験者で構成する検討会を設置。一人親方なども安衛法に位置付けて、保護措置を講じるための議論を始めました。

厚労省が検討会で示したデータによると、建設業の災害で2014（平成26）～2021（令和3）年に死亡した一人親方などは年間64～103人。同じ期間に死亡した労働者の年間258～377人とは別枠ですので、実際には労災の統計より2～3割多い命が建設業に従事する中で失われていることになります。

また、事故の型別で見ると6割以上を墜落・転落が占めており、労働者の3～4割（19～21年）を大幅に上回っています。さらに、請負形態のおよそ半数は下請けだった反面、3～4割は元請けとして自ら仕事を受注していました。

■労働者及び一人親方等の死亡災害発生状況



※一人親方等の死亡災害の内訳は、一人親方（51名）、中小事業主（38名）、役員（4名）、家族従業者（1名）。

出典：（労働者）死亡災害報告（一人親方等）厚生労働省調べ（都道府県労働局・労働基準監督署が把握したものを集計）

■一人親方などの死亡災害発生状況

（2021年、業種別/非労働者区分別と事故の型）

	合計	墜落・転落	崩壊・倒壊	はさまれ・巻き込まれ	激突され	飛来・落下	その他
土木工事業	11	4	2	1	2		2
建築工事業							
鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	6	4				1	1
木造家屋建築工事業	22	20			1	1	
上記以外の建築工事業	34	21	2	1	3	2	5
その他の建設業	18	12	2	1			3
不明・分類不能	3	1	1				1
合計	94	62	7	3	6	4	12

	合計	墜落・転落	崩壊・倒壊	はさまれ・巻き込まれ	激突され	飛来・落下	その他
一人親方	51 (14)	38 (12)	1	2 (1)	1 (1)	3	6
中小事業主	38 (17)	23 (9)	6 (5)	1	3 (2)		5 (1)
家庭従事者	1				1		
役員	4 (2)	1 (1)			1	1	1 (1)
合計	94 (33)	62 (22)	7 (5)	3 (1)	6 (3)	4	12 (2)

※（ ）内は請負形態が元請のもの

1万人当たりの休業4日以上を含む災害発生率が、労働者のそれを大幅に上回っているとのデータもあります。

検討会では今後、過重労働やメンタルヘルス対策などもテーマに掲げて議論することになっています。

建設工事現場では立場や職種の異なるさまざまな人が働いています。あるゼネコンの経営者は、危険の「見える化」にとどまらず、「言える化」や「聞ける化」の必要性を唱える職長の話聞いて、安全対策の基本を再認識したそうです。

それはコロナ禍のコミュニケーション不足が指摘される中、「あそこは気を付けろよ」、「分かった、ありがとう」と自然に声を掛け合える雰囲気大切さだったといいます。

東京都内では建設業労働災害の増加に比例して、一人親方などが災害に遭うケースも増えているといわれています。保護措置などの法的な義務付けを待つまでもなく、建設業に関わる全員が仲間の命を守る意識を胸に刻んで行動しなければならないでしょう。

TOKYO 京 名所ウォーキング

東京の鉄道遺産 (2)

しんえいかん しがいせん 新永間市街線 高架橋

東京まち歩きライター
鈴木伸子

すずき のぶこ

文筆家・東京まち歩きライター

雑誌「東京人」の元副編集長。

日々東京を徘徊中、執筆中。女鉄道マニアの修行中でもある。

著書に『シブいビル』、『山手線をゆく、大人の町歩き』など。



①新永間ガードの始まりは、新橋ー ②新橋駅付近の赤レンガガード下には
浜松町駅間の第一京浜道路のあたり 外にテーブル席を出している店も多い



③新橋駅の駅舎とコンコースは、ガード下にある

山手線・京浜東北線の新橋、有楽町、東京駅間のガード下には居酒屋や飲食店が並び、夕暮れ時の仕事終わりなどにはつつい足が向いてしまいがち。

実はそれら飲食店が入居している高架橋は、1909～10（明治42～43）年築の、国産赤レンガを積んで建造された大変歴史的に価値のあるものなのだ。築100年以上を経て耐震補強工事を施されながら活躍中の現存する日本で最古の高架橋で、東京を代表する鉄道遺産と言ってよい。

この新橋駅の南側から東京駅の北側までの赤レンガ高架橋は、建造当時の鉄道関係者には「新永間市街線」と称されていた。新橋ー浜松町間の新銭座町（現在の港区浜松町1丁目）、そして東京ー神田間の永楽町という地名だった地点（現在の千代田区丸の内）を結んだことで両地名の頭文字を取って新永間と名付けられたという。

この区間は、現在の山手線の環状線路で最後まで線路がつながっていなかった部分。一帯は江戸の中心の町人地として発展してきたため商家や人家が建て込み、鉄道の線路を敷くことができず、鉄道馬車や路面電車などの交通手段で凌いできた。

「新永間市街線」の高架橋を設計したのは、お雇い外国人のドイツ人、ルムシュッテルとバルツァーだ。

線路が通る場所は、江戸時代初期に埋め立てられた日比谷入江に沿った軟弱地盤地域だったため、耐水性の高い天然木の松杭を打ち、その上に厚さ5mものコンクリート基盤を建造。そこへレンガを積んでいく方式で高架橋を構築。松杭は11～16mという長大なものが使用され、計1万9,000本以上が打ち込まれているという。

都心の街並みに歴史的趣きを 与えている明治築のガード

新橋駅の南方、かつての新銭座町からこの赤レンガ高架に沿って歩いてみると、区間によってデザインが異なり、道路と交差している部分には日陰橋ガード、烏森橋ガード、内幸橋ガードなどの表記があるのを見かける。これらガード名に“橋”がついているのは、この線路の東側、現在は東海道線や新幹線の高架や首都高速道路が通っている場所に江戸城（皇居）の外堀があり、そこに橋が架かっていたからだ。

アーチ下は飲食店や店舗のほか酒屋の倉庫、旅行代理店のオフィスなど多種多様に利用されている。

中でも、新橋の第一ホテルから日比谷の帝国ホテル



① 烏森口駅前広場のC11蒸気機関車は鉄道100周年で設置された



② 新橋-有楽町間の径間12mのアーチ



③ 径間12mアーチの間には開き窓の装飾がある



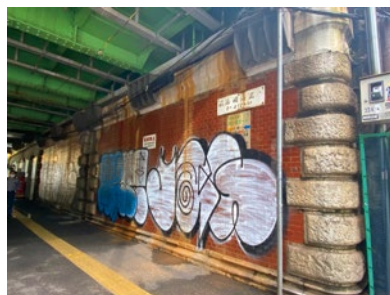
④ 日比谷OKUROJI。新永間ガードから新幹線ガード下をリノベした商業施設



⑤ 有楽町駅も赤レンガガード下駅舎



⑥ 有楽町付近のガード下には、帝国ホテルに宿泊の外国人も訪れるとか



⑦ 鍛冶橋ガード下のグラフィティアート



⑧ 東京駅近くでは、“はとバス”の待合所や事務所に使用されている

のあたりまでは一つのアーチの径間が12mで、アーチの間にいくつかの“開き窓”が設けられているハイカラなデザイン。他区間よりも広いアーチ幅となったのは、地盤が悪いために空間を大きく取って軽量化を図るとともに、杭を打つ橋脚部の数を減らすためだった。

この新橋-有楽町間のガード下には、2020年9月「日比谷OKUROJI」という商業施設が開業。新永間市街線から東海道新幹線のガード下までを一体化させた空間350mに、レストランやショップなど35店が入居している。

東京駅の駅舎にも使用されている 日本煉瓦製造の赤レンガ

新永間市街線に使用されている赤レンガは、明治時代、埼玉県深谷の渋沢栄一らによって設立された日本煉瓦製造のもの。東京駅赤レンガ駅舎に使用されているものと同じ製造元のもので、その風合い、

色合いには特別なものを感じる。

実は、東京駅の赤煉瓦駅舎は、この新永間市街線より後にできたもので、1914（大正3）年築だ。

新橋から東京駅まで、明治築の高架橋に沿って歩くと、途中でさまざまな鉄道遺産に出会う。

新橋駅烏森口の駅前広場のシンボル、C11蒸気機関車は、50年前、鉄道開業100周年の年に設置されたもの。東京駅の赤煉瓦駅舎は2012年に竣工時のドーム天井の形に復元が成り、国の重要文化財にも指定されている。その駅前広場に設置されているのは、“日本の鉄道の父”とされる井上勝の銅像。

新永間市街線のガードの終点は、現在の呉服橋架道橋。さらにそこから先の御茶ノ水までの中央線線路高架は、1919（大正8）年築の鉄筋コンクリートアーチにレンガ貼り。山手線神田-秋葉原間の高架は1925（大正14）年築の鉄筋コンクリート製と、時代が進むにつれて建設技術の進化が見られるのも興味深い。



⑨ 2012年に創建時への復元工事が完成した東京駅赤レンガ駅舎



⑩ 丸の内口駅前広場にある“鉄道の父”井上勝の銅像



⑪ 呉服橋付近。新永間ガードのはるか上をゆく中央線の高架

494現場で違反 労働局6月集中現場指導

8月

厚生労働省東京労働局が6月に都内の建設工事721現場で集中的な現場指導を実施したところ、494現場(68.5%)で法令違反を確認し、このうち68現場に作業停止命令などの行政処分を科しました。また、死亡災害の増加を踏まえ現場管理者に求めてきた「死亡災害を絶対に発生させない」との決意表明は121現場(16.8%)が未実施でした。

法令違反の内容は▽元請け事業者の安全衛生管理面＝394現場(79.8%)▽墜落・転落防止＝287現場(58.1%)▽型枠支保工の倒壊防止＝74現場(15%)▽クレーン作業時の危険防止＝15現場(3%)▽建機作業時の危険防止＝17現場(3.4%)▽粉じん暴露防止＝12現場(2.4%)一となっています。

また、安全衛生管理活動や安全衛生教育に関して現場管理者に聞いたところ、「特に重要と考える」取り組みには▽現場内の安全ルール周知＝424現場(58.8%)▽作業手順の順守＝371現場(51.5%)▽作業計画や手順書の作成・確認＝269現場(37.3%)▽作業開始前の打ち合わせとKY活動＝257現場(35.6%)一などがありました。

	建築	土木	解体	その他	合計
指導現場数	646	13	20	42	721
法令違反現場数	463	5	10	16	494
違反率	71.7%	38.5%	50.0%	38.1%	68.5%
作業停止等命令現場数	66	0	1	1	68
違反現場数に対する割合	14.3%	0.0%	10.0%	6.3%	13.8%

転落災害対策 足場点検の確実な実施を

8月

厚生労働省は建設現場の墜落・転落防止に関する実務者会合を8月2日に開きました。足場からの墜落・転落災害を巡り、労働安全衛生規則に基づく点検を行っていなかった事例があったことを踏まえ、点検の確実な実施をさらに促進する方針を示しました。事業者が点検者を指名することを明確化して、「作業開始前点検」と「組み立て後等点検」の抜けや漏れをなくすとしています。

点検者の指名は書面や口頭、メールなど多様な方法を想定。あらかじめ点検者に優先順位を付けておき、可能な者が対応できるようにするなど、柔軟な運用方法を認め、着実に点検を実施できるようにするそうです。

特に組み立て後などの点検については、作業開始前点検と比べても専門性を求められることを考慮。実施者には、足場からの墜落・転落防止総合対策推進要綱に記載している4要件を満たしている者か、作業主任者で3年程度の実務経験を有する者など、4要件と同程度の要件を求めます。

CCUSの経審加点 評価対象期間を明示

8月

国土交通省は、建設キャリアアップシステム(CCUS)を活用して担い手の育成・確保に取り組んでいる企業を経営事項審査で評価するため、8月15日以降に始まる事業年度1年間の取り組みを評価対象とすることを決めました。建設業法施行規則などを改正し、建設業団体と地方整備局、都道府県に通知しました。2023年1月の施行を予定しています。

国交省では、元請け企業がCCUS活用でカードリーダーを建設現場に導入し、技能者の就業履歴の蓄積に取り組んでいれば、W評点で最大15点を加点することとし、今回施行規則を改正しました。

具体的には、元請けが8月15日以降の1年間に施工した公共工事と民間工事について、小規模工事を除く全ての建設現場で、CCUSの現場登録とカードリーダーを設置していればW評点で15点(公共工事だけなら10点)を加点します。

改正施行規則では「23年8月14日以降に終了日を迎える事業年度から審査対象となる」としています。また、工事の規模について、建設業許可を必要としない請負代金500万円未満の軽微な工事(建築は1,500万円未満)や、延べ床面積150㎡未満の木造住宅の建築工事、災害復旧工事を評価の対象外とすることも明記しました。

建設業への入職は27万人

9月

厚生労働省がまとめた2021年の雇用動向調査によりますと、建設業への新規入職者数は約27.3万人で、前年比1.4%減となりました。離職者数は約26万人で0.5%の減少。入職者数が離職者数を上回るのは2年連続です。

建設業で働く人全体に対する新規入職者の割合(入職率)は9.7%で、0.3ポイントダウン。離職率は9.3%で0.2ポイントダウン。入職率・離職率ともに下がり、人の出入りが前年に比べてやや落ち着いた格好です。入職の方が0.4ポイントとわずかに超過しているものの、前年よりも超過幅が縮まっています。

全産業の入職者数は約720万人で1.4%増加、離職者数は712万人で1.4%減少。コロナ禍の影響から、多くの業種で採用を控える動きが広がった前年と比べると入職が増えて離職が減りました。

知っていますか？ 自分の最低賃金

東京都 最低賃金

1,072円

時間額

令和4年 10月1日から

前年比 **31円UP**

会社員、パート、
アルバイトの方、学生さんなど
働くすべての人と
雇う人のためのルールだよ！



最低賃金とは、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。

WEBで
確認！

最低賃金に関する特設サイト
<https://www.saiteichingin.info/>



最低賃金制度 検索

最低賃金に関するお問い合わせは東京労働局または最寄りの労働基準監督署へ
東京労働局ホームページアドレス <https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-roudoukyoku/>

中小企業事業者の皆さんへ

業務改善
助成金

最大
600万円
を助成

東京都建設系高校生作品コンペティション2022

都内の高等学校建設系学科に学ぶ生徒の日頃の学習の成果を発表する場として、また広く一般の方々に建設に対する理解と関心を深めていただくことを目的として高校生が作成した作品を展示します。

皆様のご来場をお待ちしております。



ポスター部門最優秀賞 タイトル『未来のまちTOKYO』
東京都立墨田工業高等学校 建築科2年 田中 小葉

●出展校 (予定)

都立葛西工業高校／都立蔵前工業高校／都立工芸高校／
昭和第一学園高校／都立墨田工業高校／都立総合工科高校／
都立田無工業高校／日本工業大学駒場高校／都立農芸高校

日時 令和4年

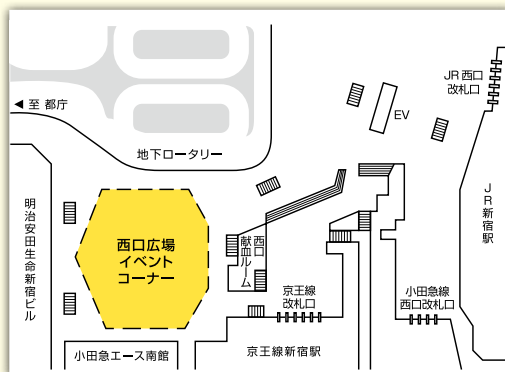
12月8日(木)10:00～18:00

9日(金)10:00～18:00

10日(土)10:00～16:00

会場 新宿駅西口広場イベントコーナー

アクセス



■主催

一般社団法人東京建設業協会

■共催

東京都建設局

■後援

CCI東京(東京都魅力ある建設事業推進協議会)

当イベントは新型コロナウイルス感染の状況を踏まえ、感染予防対策をとりながら実施します。状況により開催を中止する場合がございますので、詳細は当会ホームページよりご確認ください。

2022年11月発行(年3回発行) No.127

Terra —建設雇用と改善TOKYO—

発行：一般社団法人東京建設業協会
建設労働者確保育成事業推進委員会

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1

Tel 03-3552-5656(代表)

URL <http://www.token.or.jp/>

編集後記

「秋の日は釣瓶(つるべ)落とし」のことわざ通り、11月を迎えて夕暮れがめっきり早くなりました。午後4時半ごろには日没を迎えるため、野外の昼間施工であれば作業の終盤に照明が欠かせないでしょう。また、夜明けも日を追うごとに遅くなり、肌寒さが増してきます。名実ともに明るく、ぬくもりのある環境を整えて、繁忙を極める年末そして年度末を安全第一で乗り切りましょう。